

奥州市環境市民会議

奥州めぐみネット会報

SINCE 2010

第6号

2010.12

会員数 124

2010.12.9 現在

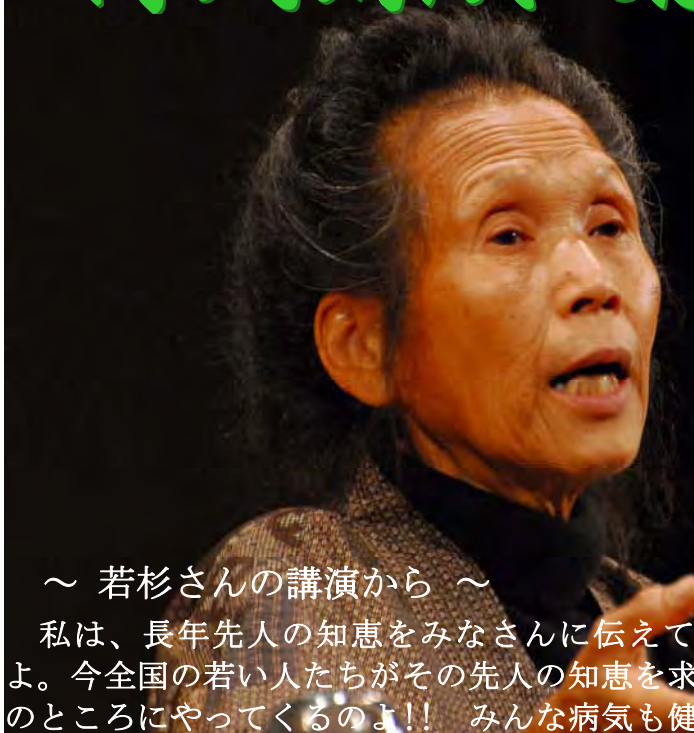


～一人のエコから みんなのエコへ～



特別講演 若杉友子さん

食から考える 暮らしの根っこ
～見つめ直そう
私たちの暮らし～



京都の綾部で自給自足の生活を送りながら、野草料理を通じ、食や生活を見直して元気を取り戻す知恵を伝えている「若杉ばあちゃん」こと若杉友子さんをお迎えし、講演や若杉さんの手料理を試食しました。

～ 若杉さんの講演から ～

私は、長年先人の知恵をみなさんに伝えてきたのよ。今全国の若い人たちがその先人の知恵を求めて私のところにやってくるのよ!! みんな病気も健康も自分の食歴の結果。自己責任なんよ。心配することはないけど、食を正して治してや。「食物」とは、「人に良い物」と書くでしょ。米、塩、味噌、醤油、毎日食べる物は農薬も添加物もない良いものを食べてね。岩手は穀物や野菜、海産物の宝庫。今はこの寒さが根菜類を甘く美味しくしてくれる。だからこの土地のものを、この土地の人が食べて、元気になって、全国にこの土地の素晴らしさを発信して行ってちょうだい。ここは伝統食のメッカなんだから、おばあちゃんの知恵を活かして。お母さんたちは漬物をどんどん作ってちょうだい。サラダじゃないよ! ここの漬物は最高。

まず、活動しているみんなが元気で!! 元気じゃないと発信する力も出ないし、人もついてこないからね。こんな日本の原風景、田、畑が素晴らしい宝物を持っているところなんだから、「医食同源」に従って、おばあちゃんの伝統食を復活して、この奥州の素晴らしさをもっとアピールしてちょうだい。・・・



乾燥させた大根の葉を使った体に良い「腰湯」の説明風景

前日の出来事

若杉さんと昨年の講師でNPO 法人メダカのがっこう理事長の中村陽子さん、フォーラムプロジェクトチームの昼食チームや地元前沢の婦人会の皆さんなどのご協力をいただいて、当日来場者に試食していただく料理の下ごしらえをしました。若杉さんとお話をしながらの準備



や、ささやかながらみんなで作った料理での歓迎の意味を含めた夕食会は、和やかでとても楽しいひとときでした。

左から若杉さん、中村さん、昼食チームリーダーの松芳さん





活動発表・パネル展・ブース

奥州めぐみネットの活動発表



『奥州の大地の歴史たんけん』 環境学習部会 吉田智子さん

環境学習部会で4月25日に「奥州の大地の歴史たんけん」と題して行った活動など、奥州市の恵み豊かな自然の地盤となっている日本三大扇状地の一つである「胆沢平野」を探索し、ただ広いだけではなく何億年も前から極めて特殊な形成がされてきたことや、そこに住む人間も含めた生物の営みがあったことを学んだことについて発表しました。

こどもエコクラブ活動発表



『まきストーブごっこ』 みずさわエコキッズ

みずさわエコキッズの活動拠点である水沢区小黒石地区での普段の活動風景を再現し、自然と親しみながら環境を大切に守っていく心を育む活動について発表しました。



『わたしたちの活動報告』 イオン前沢チアーズクラブ

ジャスコ前沢店がコーディネータを始めて活動11年目を迎え、「もったいない」や自然への尊敬と感謝の気持ちを、体験をとおして育てている活動について、子どもたちが作った壁新聞などを使って発表しました。



奥州めぐみネット

パネル展



資源循環・廃棄物部会



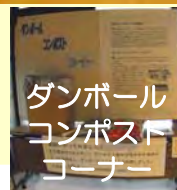
生活環境部会



環境学習部会



自然環境部会



ダンボール
コンポスト
コーナー



白山小エコクラブ

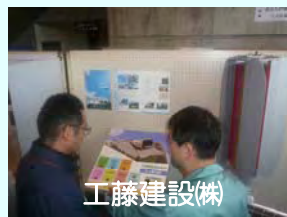
ブース



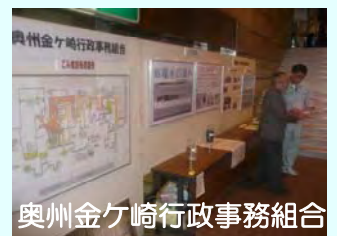
せっけんコーナー



若杉ばあちゃんコーナー



工藤建設(株)



奥州金ケ崎行政事務組合



なべぼうしコーナー



(株)ホウトク薬品産業
石村工業(株)



地産地消コーナー



県南広域振興局



来場者への突撃インタビュー



- 60代男性（胆沢区） 食べ物の陰と陽の考え方を聞いてよかった。帰って妻に伝えたい。
- 60代女性（水沢区） 今までの食べ物について考えさせられた。孫がアトピーなので考えたい。
- 60代男性（前沢区） 野菜で陰と陽の食べ物があることにショックを受けた。食べ物について今までの常識を疑った。自然の物を見直し、気持ちを切り替えていきたい。
- 30代女性（前沢区） 時間があつという間だった。このような講師は、身の回りのお年寄りにも沢山いることを改めて考えさせられた。
- 70代男性（水沢区） 今まで食べていた物が罰点だった。孫がアトピーなので、息子夫婦と何からできるか話したい。
- 60代女性（江刺区） 保育所に勤務していたことがあるので食べ物に関心を持っている。陰陽を知り、アレルギーの原因となっていることも分かった。



おうしゅう環境フォーラム2010の内容

開催日時 平成22年11月28日(日) 10:00~16:30 会場前沢ふれあいセンター

《ステージ》

- ☆奥州めぐみネットの活動発表
『奥州の大地の歴史たんけん』
環境学習部会 吉田智子さん
- ☆こどもエコクラブ活動発表
『まきストーブごっこ』
みずさわエコキッズ
『わたしたちの活動報告』
イオン前沢チアーズクラブ
- ☆特別講演
『食から考える 暮らしの根っこ』
～見つめ直そう 私たちの暮らし～
野草料理研究家 若杉友子さん

《パネル展》

- ☆奥州めぐみネット活動展示（運営会議・各代会）
- ☆白山小エコクラブ

《ブース》

- ☆若杉ばあちゃんコーナー
- ☆地産地消（販売）コーナー
- ☆ダンボールコンポストコーナー
- ☆県南広域振興局コーナー
- ☆奥州金ケ崎行政事務組合コーナー
- ☆せっけんの会コーナー
- ☆なべぼうしコーナー
- ☆事業所コーナー
工藤建設(株)、(株)ホウトク薬品産業、石村工業(株)

おうしゅう環境フォーラム2010を終えて

まさに感動の一日でした。若杉先生の講演では私たちの日々の暮らしが、健やかな体と環境を作り出すことに繋がっている事を教えていただきました。生命ある食物を、この奥州で育むための種を一粒ずつ心にいただいた思いです。フォーラム当日まで、沢山の汗をかいていただいた会員、事務局、そしてご当地前沢の皆様、本当にありがとうございました。汗の一粒一粒が、みんなのエコにつながる事を願い、御礼の言葉と致します。

追伸 同じエコなら、はまらにゃそんそん♪

今回参加できなかった会員の皆様、次回はあなたのパワーに期待しています。

おうしゅう環境フォーラム2010プロジェクトチーム一同

**会員の皆さまへ 総会を3月5日(土曜日)に開催することとしました。
詳細の日程などは、次回お知らせいたします。**

事務局 奥州市水沢区大手町一丁目1番地 奥州市役所市民環境部生活環境課内
電話 0197-24-2111 / ファックス 0197-51-2374 / メール seikatsu@city.oshu.iwate.jp
ホームページ http://www.city.oshu.iwate.jp/html/kankyos/osyu_siminkaigi.html